ルールを人が書くプログラムと、データから学ぶAI

同じ「見分ける」でも、2つの方法はどうちがうのだろう

課題：迷惑メールを見分けたい

ルールを人が書く （プログラム）

人が書いたルール（例）

もし件名に「当選」があれば → 迷惑メール

もし知らない送り主で、リンクがあれば → 迷惑

↓

ルールどおりに判定

得意

理由がはっきりしている

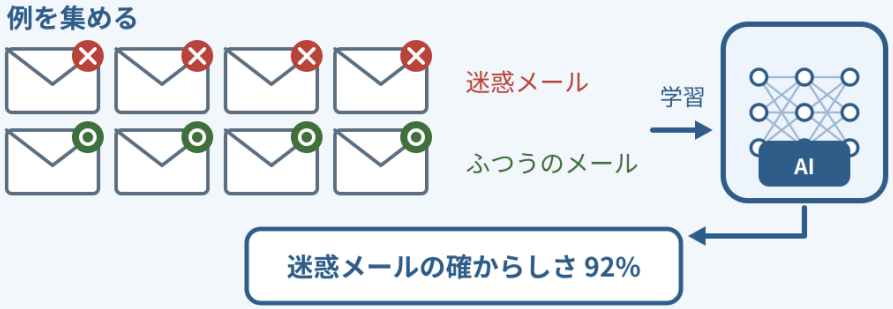
ルールどおりに動く

苦手

ルールにない新しい手口に弱い

ルールを書き足すのが大変

データから学ぶ （AI・機械学習）



得意

たくさんの特徴を組み合わせて

見分けられる。新しい例で学び直せる

苦手

例にない場合にまちがえることがある

なぜそう判定したか分かりにくい

どちらも人がつくり、結果を確かめる。2つを組み合わせて使うこともある。

※ メールとルール、確からしさの例は架空。